

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス サポータージュ天子田		
○保護者評価実施期間	2026年5月1日		～ 2026年5月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2026年5月1日		～ 2026年5月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年5月29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	他の事業所より広いスペースを提供できている。 運動する機会を提供できている。	なるべく自由に過ごせるようにしている。 子どもたちを主体として自分で選択できるようにしている。	運動設備ゆえに怪我が起こりやすいので、安全面の強化(ヒヤリハットなどを用いる。)などに取り組む。
2	事業所内で利用可能な紙幣を発行し、経済の勉強ができる環境を提供している。	子どもたちが自分で作品を作り、ストアで売ること で報酬を得られる形を取っている。	作品が一人で作るのが難しい子どもへのサポート (お手伝いなど) アドバイスなどをする。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	夏にプレイルームが暑くなりやすいので、環境を整える必要がある。	元々が倉庫として建てられた建物なので、どうしても暑くなりやすい。	暑いシーズンは適度に休憩や、クールダウンの時間を設けるようにしている。 必要に応じて、スポット的なクーラーの設置も検討中。
2	まだ定員いっぱいまで達していない。 継続運営するためにも利用児の増加を目指す。	事業所の認知不足。 営業力不足が挙げられる。	地域のイベントに積極的に参加し、事業所の存在を認知してもらえるよう働きかける。
3			